

☆ARK Dump Filter詳細情報☆

○特徴

- ・エクスポートダンプファイルの指定したカラムに対し、マスク処理や暗号化を実行。
- ・対象カラム指定時にテーブル名を省略すると、ダンプファイル中の複数テーブルの同名カラムに対して一括でマスク処理が可能。
- ・以下のデータ型に対応(2009年10月現在)
CHAR, VARCHAR, NUMBER, DATE, TIMESTAMP
- ・文字型(CHAR, VARCHAR)マスク方式は、先頭文字のみマスク、全マスク文字埋め、1字おきのマスク文字埋め、ランダム化、暗号化の4方式に対応。
- ・数値型(NUMBER)マスク方式は、全桁9埋め、全桁ランダム化、暗号化の3方式に対応。
- ・日付型(DATE, TIMESTAMP)マスク方式は、ランダム化、暗号化の2方式に対応。
- ・ダンプファイルを暗号化した場合は、暗号化に使用したキーを指定して復号モードで再度変換することで、元のカラムの内容に戻すことが可能。
- ・複数ダンプファイルから厚生された分割エクスポートに対応。
- ・ダンプファイルはexpコマンド(エクスポート)形式とexpdp(データポンプ)形式に対応。
- ・対応Oracleバージョン: Oracle9i, Oracle10g, Oracle11g
- ・データベースキャラクタセット(文字コード)はSJIS,EUC,UTF8に対応。
- ・ソースコードも提供するため、暗号化ロジックやマスク方式などをカスタマイズ可能。

○実装方式

- ・ドラッグ & ドロップにより起動するプログラムと、コマンドラインによるプログラムの2種類をご提供。
- ・起動条件はテキスト形式ファイルに保存、ライセンス管理はキーファイルにより、レジストリを使用しない。
- ・ソース提供によるコマンドライン専用のUNIX, Linux版も同一ライセンスでご提供。

○想定ユーザ

本番データを試験環境や外部の委託先へ移送されるケースの多いお客様。
個人情報など機密情報が含まれたダンプファイルを各種媒体で転送されるケースの多いお客様。

○活用例

- ・本番データをエクスポート後、セキュリティエリア内で個人情報のマスクを行い、他の環境へ移動して試験や障害原因調査等で使用するケース。
- ・秘密情報が含まれたダンプファイルを拠点間で転送時に、任意のカラムのみを暗号化。
- ・システム内での保持期限が切れたデータをエクスポート後に、個人情報カラムを暗号化して保管。

○他社製品比較

- ・2009年10月現在、類似製品の存在は確認できておりません。(当社調べ)
- ・Oracle純正のダンプファイル暗号化機能はEnterpriseEditionに加え、有償オプションAdvanced Security(125万円/CPU)が必要であり、さらにexpdp(データポンプ)形式にしか対応していません。

○販売予定価格とライセンス形態

¥75,000/1サーバインストール (2009/10改定)

ソースコードは公開いたします。UNIX, Linux版はお客様でmakeをお願いします。

外字が含まれている文字列を、敢えてマスクしないなどのカスタマイズも請けたまわります。

○問い合わせ先

アークトラン株式会社 www.arktran.com